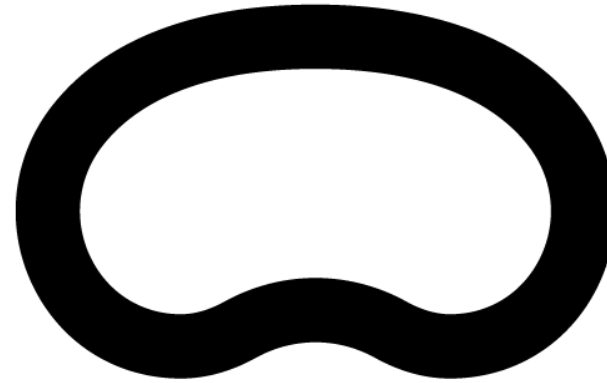




SusHi Tech
TOKYO ●
2026

Fact Book
(2026.3.27時点)

Index

SusHi Tech Tokyo 2026 とは… P2

SusHi Tech のミッション P3

数字で見る
SusHi Tech Tokyo 2026 P5

SusHi Tech Tokyo 2026
のポイント P6

SusHi Tech Tokyo 2026
会場 P7

ミートアップ拡大に向けた取組 P10

都市の未来を展望する P11

フォーカス・オン P12

セッション P17

G-NETS 首長級会議 P22

あらゆるイノベーションの担い手が参画 P25

スタートアップ P26

VC/投資家 P31

大企業のオープンイノベーション P32

国・地域・都市 P34

全国の自治体、大学、中小企業 P35

学生 P37

メディア P38

特別協力
アンバサダー P39

誰もが楽しむ場に P41

パブリックデイ P42

パートナーイベントなど、
会場外の様々な体験機会 P44

ステージ・タイムテーブル P46

ビジネスデイ P47

SusHi Tech Tokyo 2026 とは…

- **SusHi Tech のミッション**
- **数字で見る SusHi Tech Tokyo 2026**
- **SusHi Tech Tokyo 2026 のポイント**
- **SusHi Tech Tokyo 2026 会場**
- **商談・マッチングを生み出す仕掛け**

“Sustainable な都市を High Technology で実現する”

アジア最大のグローバルイノベーションカンファレンス

持続可能な都市を先端技術で実現することを目指して、世界中から、イノベーションの担い手たちが集結。スタートアップや投資家、大企業、大学などの支援者、さらには世界が注目するテクノロジーを持ち、成長を続ける企業など、多彩なプレイヤーが東京に集まり、出会い、交流することを通じて、世界の課題解決に繋がるイノベーション・新たなアクションを生み出す場となる。

開催日

ビジネスデイ
パブリックデイ

2026年4月27日(月)、28日(火)
2026年4月29日(水・祝)

開催場所

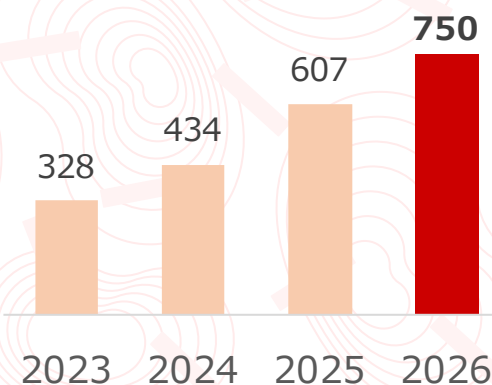
東京ビッグサイト西 1～4 ホールほか
(東京都江東区有明3-11-1)

市民や未来を担う若者等がスタートアップやその最先端技術と触れ合う日(入場無料)

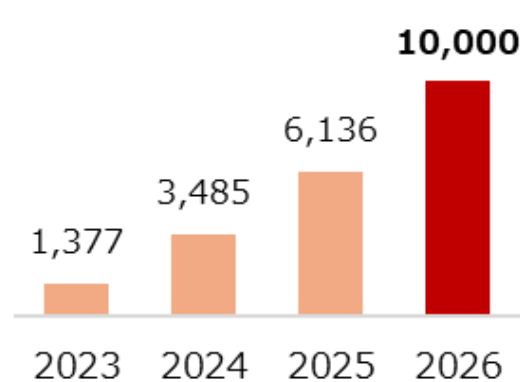
過去3回の開催を通じて、アジア最大のカンファレンスに成長。4回目となる今回は、さらに規模を拡大。都市の未来を展望し、あらゆるイノベーションの担い手が参画、そして、誰もが楽しむ場へとレベルアップしていく。



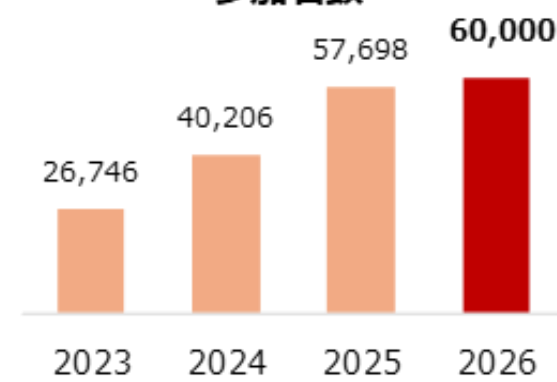
出展スタートアップ数



商談数



参加者数



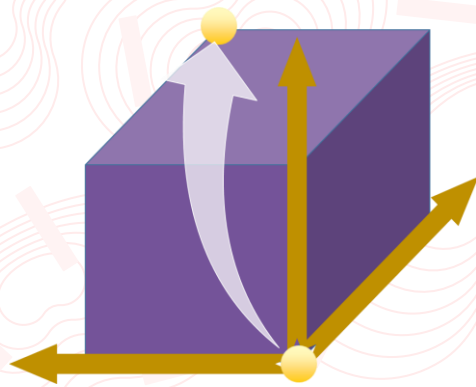
*オンライン参加者含む



SusHi Tech Tokyo 2025

挑戦者を応援する 東京都のスタートアップ戦略を加速する

2022年11月 スタートアップ戦略 “Global Innovation with STARTUPS”



<10×10×10のイノベーションビジョン>

グローバル ×10

東京発ユニコーン数 (1.5社/年) → 4社/年

裾野拡大 ×10

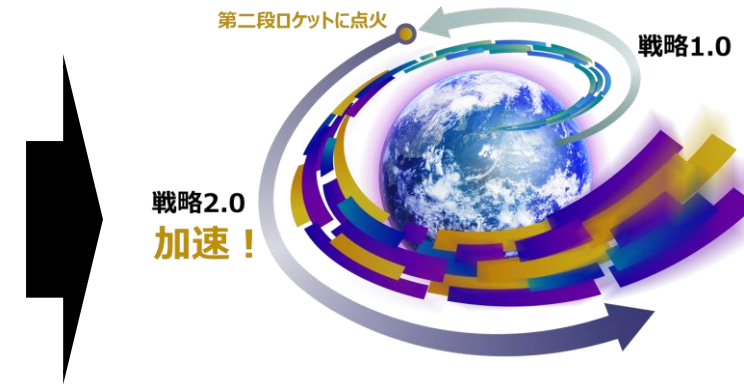
TSG※1参加者数 (1,100人) → 4,000人
スタートアップ創出数 (600社) → 770社

官民協働 ×10

東京都のスタートアップとの協働実践数 (9件) → 252件

2024年度
(中間地点)

2025年11月 “Global Innovation Strategy 2.0 STARTUP&SCALEUP” ※2



イノベーションビジョン達成のために、社会・経済に貢献し飛躍的に成長する“スケールアップ”と、TIB※3、SusHi Tech等の“プラットフォーム”を新たな取組の柱に位置付け

<取組の柱>

グローバル×スケールアップ

裾野拡大

官民協働

プラットフォーム

TiB
Tokyo
Innovation
Base

「加速」を生み出すプラットフォーム

SusHi Tech
Tokyo

※1 <https://tsg.metro.tokyo.lg.jp/2025/> ※2 <https://www.startupandglobalfinancialcity.metro.tokyo.lg.jp/startup/strategy> ※3 <https://tib.metro.tokyo.lg.jp/>

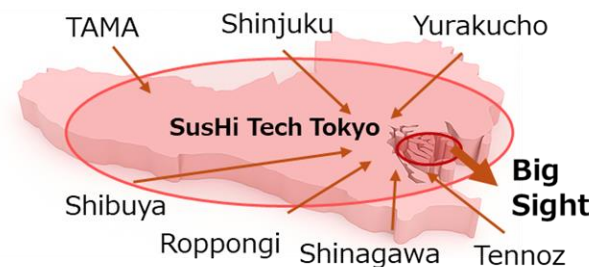


大企業、研究機関、世界の都市が集い、イノベーションを生み出すカンファレンスとして進化
～ 世界のどこにもない、誰もが行きたくなるSusHi Tech Tokyo へ ～

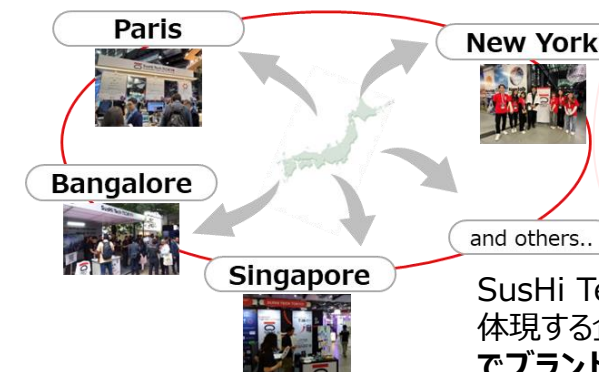
<10回目のSusHi Tech Tokyo : SusHi Tech TOKYO 2032 >

Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon
Art	前夜祭	Big Sight			音楽	VC
Networking						
Food		アニメ		Sports		

様々な分野・プレイヤーのイベントを集中的に実施
1週間全てがSusHi Techに



東京ビッグサイトの会場だけでなく、
都内全域、まち全体をSusHi Techのフィールドに



SusHi Tech Tokyo のコンセプトとそれを
体現する企業が世界各地のエコシステム
でブランド展開

過去最大の開催規模

出展スタートアップ数 **750**社
〈607社〉

商談件数 **10,000**件
〈6,136件以上〉

参加者数 **60,000**人 〈57,698人〉
オンライン除き **50,000**人 〈43,705人〉

【2026.3.27時点】※開催までに変動可能性あり

ピッチコンテスト応募 **820**社 (60の国・地域)
〈657社〉

セッション **151** { 主催者セッション:83 (うち登壇者女性約5割)
パートナーセッション:68
〈148〉

コーポレートパートナー **62**社
〈47社〉

シティパートナー **22**パビリオン (25の国・地域・都市)
〈16〉

オールジャパンエコシステムエリア
参加自治体 **47**団体
〈35団体〉

学生ボランティア 延べ**400**人以上
〈349人〉

メディアパートナー **32**社
〈17社〉

アンバサダー **318**
〈304社〉

注目コンテンツ・ピックアップ

Focus On

- 社会や人々の暮らしに大きな変革をもたらす領域にフォーカスし、セッションや先端技術のデモ・展示を集中展開

AI



Robotics



Resilience



Entertainment



スタートアップの出展数が過去最大

- 世界中から**750社**のスタートアップが出展
- **60の国・地域**から応募した**820社**から**20社**を選抜し、ピッチコンテスト“SusHi Tech Challenge”を開催



- 都と様々な支援者が集中支援する**グロース・スタートアップ”SusHi Tech Global Startups”45社**が新規出展



海外投資家や都市のリーダー

- **有力な海外投資家が多数登壇**し、日本市場への期待や投資トレンドを語り、登壇後は**来場者とミートアップ**
- **22の国・地域・都市**がスタートアップの日本進出や自国誘致に向けてパビリオン出展
- **世界の主要都市の首長**が都市課題解決に向けて議論



大企業が集積する東京のエコシステムを発信

- **コーポレートパートナー62社**が参加し、協業するスタートアップと**共同出展**するなど、オープンイノベーションの取組を発信



- スタートアップとともに成長領域でのイノベーション創出を目指す事業会社等で構成する**12のクラスター**が新たに参画

- ➡ 大企業とスタートアップを結びつける**オープンイノベーションエリア**を設置

ALL JAPAN

- 北海道から沖縄まで、**全国47自治体**が出展し、日本のスタートアップやエコシステムを世界に発信



- 全国の大学連携組織であるNINEJPと協働し、**全国から選ばれた大学発スタートアップ**や研究者が出展・ピッチ

- 国と連携し、新たなビジネスに取り組む**第二創業等の中小企業**が全国から参加

Public Day & ITAMAE

- 学生がセッションやピッチを企画・運営
- **延400人の学生ボランティア**が受付・誘導
- 学生インターンシップが海外企業をサポート

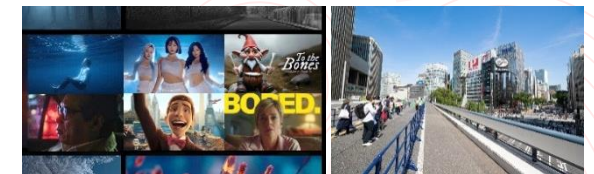


- **子供・若者が最新技術に触れ、イノベーションの楽しさを体感するパブリックデイ**



会場内外で様々な体験機会を提供

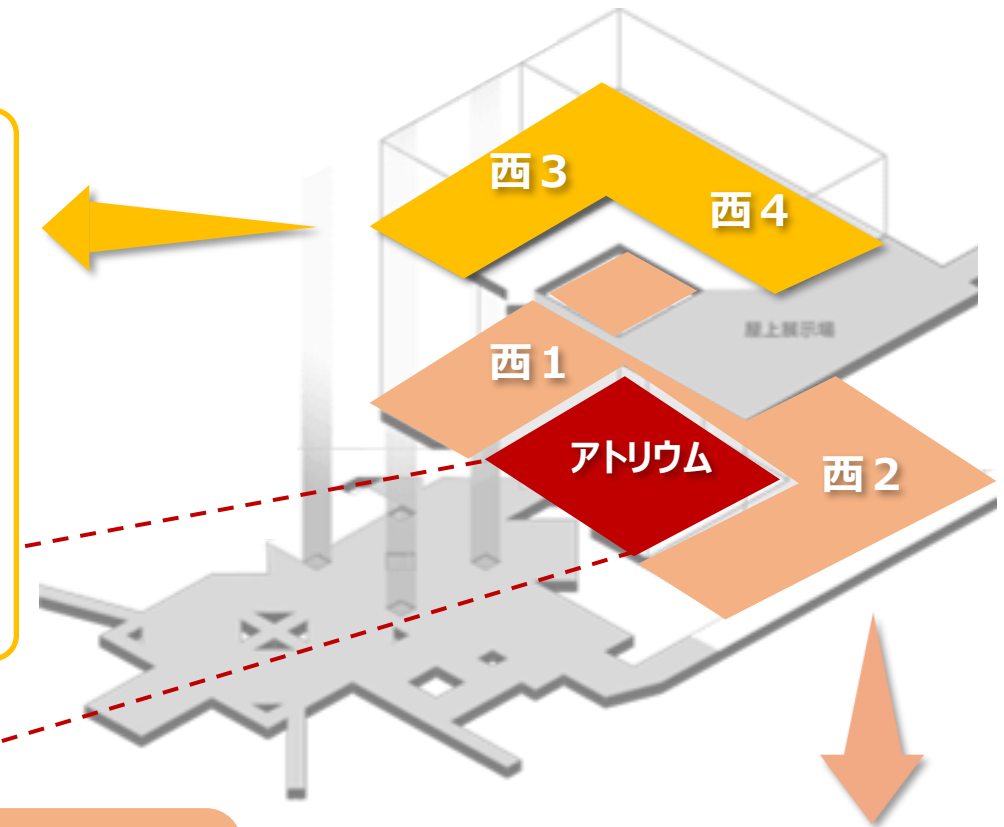
- 世界から来場する方々に、**東京ならではのまちの魅力やエンタメ・文化を体験**いただけるパートナーイベントや**サイトビジットツアー**を実施



フロアガイド

4 階 (西3・4ホール)

- 照明を駆使した演出により、非日常的で特別な空間を生み出す
- インベスターエリア、有望なグロース・スタートアップ “SusHi Tech Global” エリア、学生企画による ITAMAEパビリオンのほか、Focus on “AI”、“Robotics” エリアを配置



東京都のAI広報アバター「都星人」
が来場者へ注目情報を発信



アトリウム - 結節点 -

- スタートアップ等による**新たな発表**や会場内の**見どころ紹介**を行う**ステージ**、魅力的な体験コンテンツ、フォトスポット、総合案内、ドリンクカウンター、ネットワーキングスペース等を設置した、**情報発信と交流の結節点**



アトリウム



新たな発表を行うステージ



フォトスポット

1 階 (西1・2ホール)

- **明るく、活発な交流を生み出す空間**とし、多くの商談スペースを設置
- **大企業のオープンイノベーションエリア、オールジャパンエコシステムエリア、大学発スタートアップエリア**のほか、Focus on “Resilience”、Entertainment” エリアなどを配置



アトリウム – 各エリアの結節点となり、様々な発信が会場を彩る –

<フォトスポット>



<発表ステージ>



<魅力的な体験コンテンツ>

- ◆ 会場内を歩き回るロボットや、操作体験が可能な大型ロボット、住宅建設用3Dプリンタで制作したSusHi Tech ロゴ など、未来の技術を体験できる空間



<総合案内>



- ◆ スタートアップを始めとする出展者が新たな取組を発表するステージ
 - ・ 新規事業や資金調達等の発表
 - ・ Mouの締結式 など
- ◆ このほか、**会場内の見どころ紹介**やラ・フォル・ジュルネ音楽祭と連携したコンサートなど

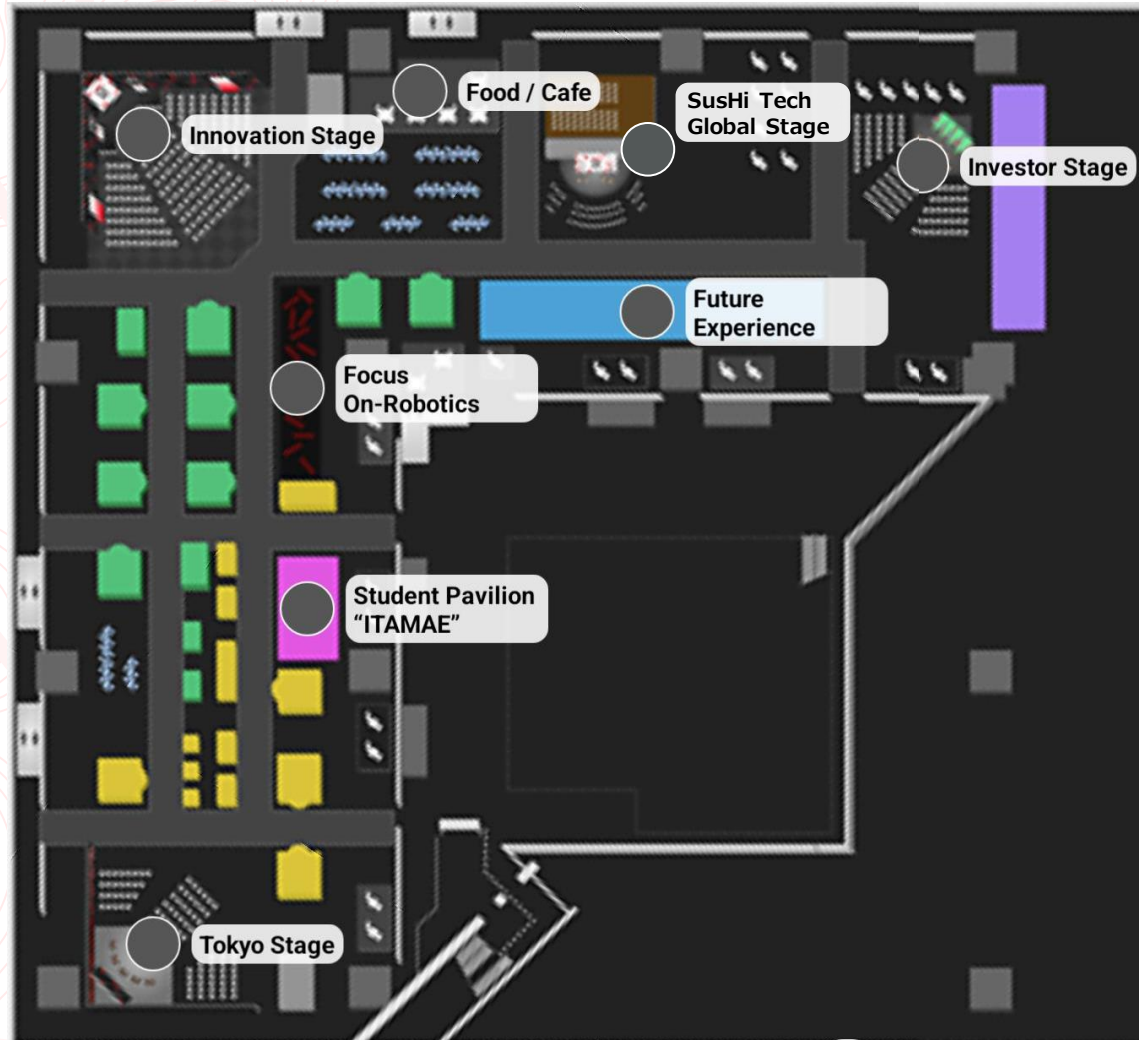
- ◆ 疲れずに回遊でき、両手が自由に使えるモビリティロボットの試乗体験（有料）



- ◆ 会場のご案内、AI通訳ツールの貸し出し、サイトビジットツアーの受付 など

フロアマップ

4階 (西3・4ホール)



1階 (西1・2ホール)



■ : コーポレートパートナー

■ : シティパートナー

SusHi Tech での出会いが新たなビジネス展開を生み出す

アプリ / 商談スペース

- ◆ 会場内の商談スペースを大幅に拡充
- ◆ 公式アプリで求める相手に出会える
 - ①利用登録 ②参加者検索 ③メッセージ送付 ④商談予約 の4 STEPでビジネスマッチング
- 【主な機能】
 - ・求める商談相手をAIが自動でレコメンド
 - ・商談リクエストと商談会場の予約が可能
 - ・デジタル名刺交換機能 など



<公式アプリ・ダウンロード>



iOS版



Android版

ネットワーキング

- ◆ セッション登壇する有力な海外VCとオープンミートアップの機会を提供
- ◆ テーマに合わせて、大企業・VC・スタートアップなどが集まるネットワーキングイベントを多数開催



オープンイノベーションエリア

- ◆ 大企業によるセッションやピッチを集中的に行うエリアを設置（スタートアップに提案を求めるリバースピッチなど）



海外都市とスタートアップをマッチング

- ◆ モートンベイ（オーストラリア）・ローマ（イタリア）が都市課題についてリバースピッチ
- ◆ スタートアップが持つ先端技術と、海外都市が抱える課題のマッチング



※写真は昨年のリバースピッチの様子（ジャカルタ、マルメ）

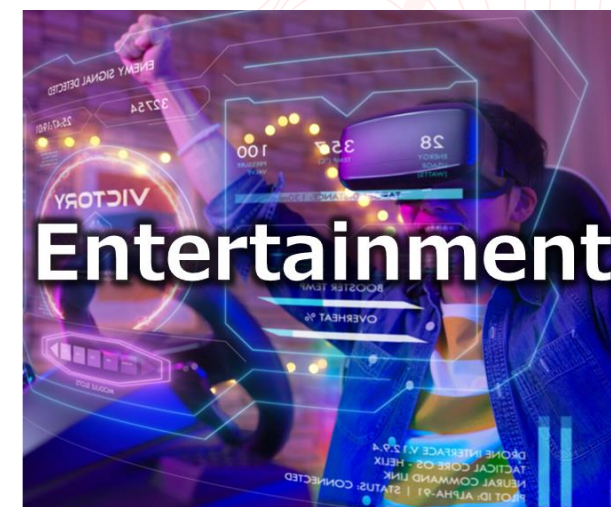
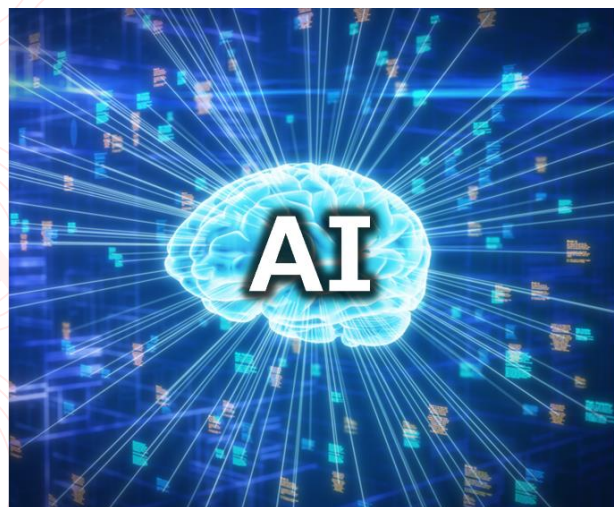
都市の未来を展望する

- フォーカス・オン
- セッション
- G-NETS 首長級会議

Special Contents - Focus on -

都市の未来を構想・議論する SusHi Tech Tokyoでは、毎年、イノベーションにより社会や人々の暮らしに大きな変革をもたらす領域にフォーカスすることで、サステナブルな都市を実現するテクノロジーについて議論を深めていく。

SusHi Tech Tokyo 2026は、「**AI**」を基軸として、人々の暮らしを支える「**Robotics**」、「**Resilience**」、「**Entertainment**」の4つにフォーカスし、セッション・展示・デモ等をパッケージで展開する。



— AI —

- 社会をより豊かにするAIの姿について、先進企業の経営者や著名な研究者などの第一人者が議論する
- AIがテーマの全国大学発スタートアップによるピッチ、AI国際映画祭作品を上映するセッション・パートナーイベント等、AIが変える社会を実感する

セッション

AIは次のフェーズへ ～インフラから社会実装へ、大規模活用と実装の鍵を探る～

(4/28 Innovation Stage 11:00-11:45)

本セッションでは、幅広いオーディエンスに向けて、ハイレベルかつ将来志向のディスカッションを提供する。AIインフラのリーダーおよびベンチャーキャピタルの視点を結集し、AIを巡る過度な期待や誇張を排したうえで、実際にどこまで実用化が進んでいるのか、現在どの分野で本格的な拡大が起きているのか、さらに今後の大きな転換点や潜在的なリスクがどこにあるのかについて掘り下げていく。



Howard Wright
VP, Startup Ecosystem at NVIDIA



Rob Chu
VP & Co-Managing Director of AWS APJC, AWS



Eric Benhamou
Founder & General Partner, Benhamou Global Ventures



Masaru Sakamoto
Partner, Benhamou Global Ventures

AI時代の「知」はどう守られ、創られ、活用されるのか ～大学発スタートアップが目指す姿～

(4/28 Impact Stage 16:00-16:45)

AI技術の急速な進展により、知識基盤や知的財産制度、クリエイティブ産業は大きな転換期を迎えている。人間の知性を前提としてきた知的財産や知識創造は、AIとの協働や代替を通じて再定義されつつあり、同時に悪用リスクへの対応としてセキュリティとガバナンスの重要性も高まっている。本セッションでは、大学発スタートアップ振興の視点から、AI時代における知識と知的財産の創造、安全な社会の在り方を多角的に検討し、AIを研究・活用するスタートアップが目指すべき姿とゴールを論じる。



松尾 豊
東京大学 教授



Saskia Steinacker
Chief Product Officer, Springer Nature AG & Co. KGAA



Jon Metzler
Continuing Lecturer, Berkeley Haas School of Business



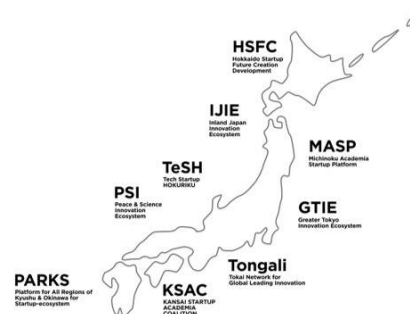
夏目 健一郎
世界知的所有権 機関 事務局長補



谷本 有香
Forbes JAPAN 執行役員 Web編集長

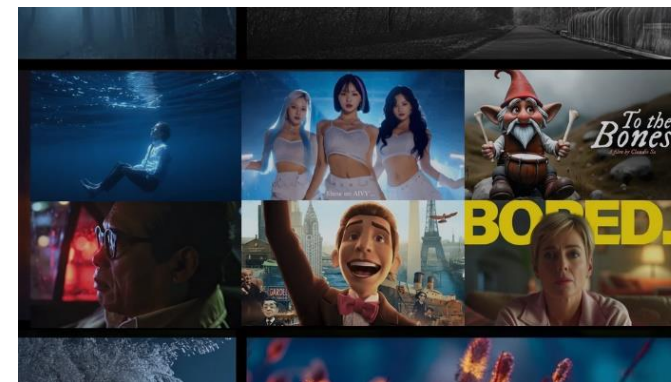
ピッチ・出展

全国の大学発スタートアップや研究者がピッチ・出展(4/27・28)



パートナーイベント

AI国際映画祭(4/26) @TIB



— Robotics —

- 加速度的なAIの進化を背景に、フィジカルAIの社会への実装が進み、ロボティクスが急速に進展している
- 様々な作業をロボットが担い、便利で豊かな社会を享受できるテクノロジーを体験する

デモ・展示



donut robotics
世界初のジェスチャー制御技術
を搭載したヒューマノイドロボット



東京ロボティクス
人間と協働できる高度な
多関節制御技術を持つ
ヒューマノイドロボット



GMO AI & ロボティクス 商社
独自ソフトウェア搭載のヒューマノ
イドロボットがポップな音楽に合わせて
ダンス



AVITA
日本人に近い温かみのある外見
で、自律動作するアンドロイド



オンガエンジニアリング
天井・壁面を走行できる
インフラ点検ロボット



イノフィス
パワードスーツを装着して重量物運搬
用の重りを持ち上げる体験デモ

セッション

人を理解するAIとロボットが未来のホスピタリティを変えていく

(4/28 Impact Stage 15:00-15:45)

人の行動や感情をどこまで理解し、状況に応じて関与できるのか。AIとロボットは、業務効率化を超え、人を理解し関係性を編む存在へと進化しつつある。本セッションでは、ヒト型ロボット研究を通じて人間理解を追究してきた石黒浩氏と、実世界データとAIによる知覚・推論の社会実装を推進する牛久祥孝氏を迎え、ホスピタリティ領域における設計原則と実装の現実を議論する。万博や現場実証の知見を踏まえ、違和感を信頼へと転換する方法と、SusHi Tech会場で実現可能な最小構成を探り、協働する未来のサービス像を描き出す。



石黒 浩
大阪大学基礎工学
研究科 教授



牛久 祥孝
(株)NexaScience
代表取締役



長井 志江
東京大学
特任教授

自動運転の主戦場は“ソフトウェア”へ～乗用車を動かす頭脳の競争～

(4/27 Innovation Stage 15:00-15:45)

自動運転開発は、高性能なセンサーや車両技術のみで語れる段階を超え、重心はソフトウェアへと移行している。ソフトウェアは車両、知能、実世界での運用を結ぶ基盤となりつつある。本セッションでは、日産自動車、いすゞ自動車、Applied Intuitionが登壇し、ソフトウェア主導型開発への転換が自律システムの開発と展開に与える変化を議論する。乗用車と商用トラックの事例から、モビリティニーズの違いと交通の未来への影響を探り、安全性向上や労働力不足対応など、社会的インパクトについても考察する。



Qasar Younis
Co-Funder and
CEO,
Applied Intuition,
Inc.



佐藤 浩至
いすゞ自動車
常務執行役員



杉本 一馬
日産自動車(株)
部長



越前谷 知子
読売新聞東京本社
編集局DOW JONES
読売新聞 Pro
編集部長

— Resilience —

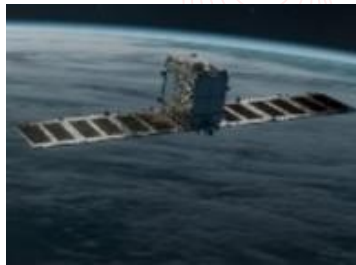
- 震災や風水害、気候危機など、様々なリスクに対して都市の機能を維持し、速やかに回復していくためのテクノロジーを体感できるデモ展示
- 地下調節池など、都市機能や暮らしを守るインフラを見るサイトビジットツアー

デモ・展示



セレンディクス

建設用3Dプリンタで「住宅産業の完全ロボット化」を目指す（ウクライナ復興支援プロジェクトが進行中）



Synspective

小型SAR衛星による災害や環境破壊等のリスク特定・評価



京都フュージニアリング

フュージョンエネルギー（核融合）プラントのエンジニアリング企業



Spectee

自然災害から地政学リスクまでレジリエンス領域の危機を可視化



VR防災体験車

360°の立体映像と揺れ・風圧・熱などの演出による、地震・火災・風水害の疑似体験



防災インフラ見学

環七地下調節池などのインフラツアー

セッション

見えない脅威を可視化せよ ～グローバル視点で考えるサイバー防衛と官民連携のリアル～

(4/28 Impact Stage 14:00-14:45)

サイバー攻撃は、もはやIT部門に限定された課題ではなく、企業経営や社会インフラ、国際秩序にも影響を及ぼす重大なリスクとなっている。本セッションでは、国際捜査と企業セキュリティに精通するNECの中谷昇氏と、世界規模で脅威分析を行うトレンドマイクロのEva Chen氏を迎え、サイバー脅威の現状と構造を多角的に議論する。モデレーターの篠田佳奈氏が初動対応や経営判断、官民・国際連携の実践知を引き出し、意思決定層に求められる視点を明らかにする。



中谷 昇
NEC 執行役
Chief Security Officer/
United Cyber Force株
式会社 代表取締役社長



Eva Chen
CEO and Co-Founder,
Trend Micro
Incorporated



篠田佳奈
株式会社BLUE
代表取締役



Ashly Grosh
VP,
Breakthrough
Energy



Summer Bae
Managing
Director of
APAC,
Cleantech Group



Jan Lozek
CEO,
Managing
Partner,
Future Energy
Ventures GmbH



Andrew Hinkly
Managing
Partner,
AP Ventures,



Kathy Liu
Plug and Play
Japan
VP, Energy /
Smart Cities

「世界のClimate Techトレンドはどこに向かうのか」 ～コロナ禍以降の変遷、世界的潮流と今後の有望分野を世界の投資家が語る～

(4/28 Impact Stage 12:00-12:45)

本セッションでは、トップVCのパートナー陣が過去5年間の投資注力分野を振り返り、AI/Data Centerブームの本質とポートフォリオ戦略の変化を議論する。さらに、今後の有望分野やリスクテイクの考え方、投資判断における「目利き」の基準にも踏み込む。

— Entertainment —

- イノベーションは「便利さ」だけではなく、「楽しさ」や心の「豊かさ」をもたらす源泉となり、それが持続可能な未来の社会に奥行きを与える
- マンガ、アニメ、スポーツ、音楽、食といったEntertainmentの分野で、創作のあり方や人々の体験を大きく変えていくテクノロジーに触れる

デモ・展示



Orange

独自のAI翻訳支援ツールを活用したマンガの多言語翻訳・グローバル配信



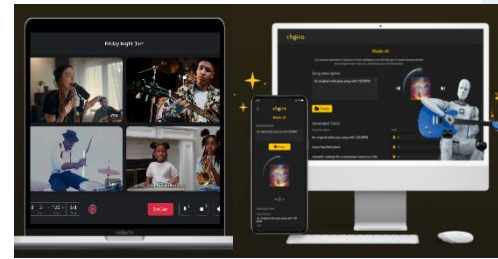
MagicHolic

AIで日本のIPをアニメ化し、海外へ届けるグローバル流通



AbZero

MLB投手の豪速球を軌跡と速度まで再現したVRバッティング体験



Choir Musictech

プロンプトを打ち込むことで自分が制作したいと思う音楽をAIが生成



JL STANDARD

リアルタイム画像合成技術を搭載したAIによる写真生成体験



pocotein ポコティン

KULBAY

高たんぱく低カロリーの美味しいプロテインアイス

セッション

日本発音楽コンテンツの海外展開とテクノロジーが切り拓くエンタメ産業の未来 (日時・ステージ未定)

日本の音楽コンテンツは、アニメやゲームなどのカルチャーと結びつき、世界的な広がりを見せている。一方、AIをはじめとするテクノロジーの進化は、制作、権利管理、流通、ファンコミュニティ形成など音楽産業の構造を大きく変えつつある。本セッションでは、音楽生成AIやクリエイター向けツール、音楽テックスタートアップ、法制度の視点から、日本発音楽コンテンツのグローバル展開を加速する可能性を議論し、音楽とテクノロジーが創出する新たな価値と産業の未来像を展望する。

東京が“アニメーション業界のハリウッド”になるために必要なこと

(4/27 Impact Stage 17:00-17:45)

東京には、世界的な作品を生み出すアニメーションスタジオが集積し、各社が時代に応じて役割やビジネスモデルを進化させてきた。本セッションでは、1980年代のブレイクアニメブーム期から製作委員会方式、そして現在の動画配信時代へと至る産業構造の変遷を振り返り、プラットフォームとの関係性、事業の多角化、海外展開の戦略を読み解く。さらに、劇場やショップといったリアル領域の拡大、人材育成、行政施策の現状を踏まえ、東京が“アニメーション業界のハリウッド”を目指すために必要な条件を探る。



鈴木 貴歩
一般社団法人
ミュージックテック
・ジャパン
代表理事



Anita
Baumgärtner
Head of Marketing,
SOUNDRAW Inc. –
Ethical AI Music
Generator



Amalie
Briden
Senior Innovation
Manager,
BPI (British
Phonographic
Industry)



亀谷 典
(株)BabyJam
取締役副社長
COO/CFO



Stephanie
Hurst
Partner - M&A/VC,
Mayer Brown LLP



中山 淳雄
Re entertainment
CEO



石川 光久
(株)プロダクション
・アイジー
代表取締役会長



川口 典孝
(株)コミックス・
ウェーブ・フィルム
代表取締役会長



大塚 学
(株)MAPPA
代表取締役社長

世界のリーダーと未来の都市を議論するセッションプログラム

※パブリックデイを除く

テーマ・分類		セッション数	
【主催者セッション】		83	
未来の都市を構想する		22	
テクノロジーの未来を語る		15	
スタートアップを育む		17	
その他（オープニング等）		2	
特設ステージ セッション	インベスター	16	「InvestorStage」でのセッション
	ITAMAE	7	「ITAMAE Stage」でのセッション
	Empower HER	4	女性をエンパワーするセッション
【パートナーセッション】 ※コーポレート/シティパートナーや日本全国の自治体等が企画するセッション		68	
コーポレートパートナー		17	大企業等
シティパートナー		21	世界の国・地域・都市
オールジャパン		18	全国の自治体等
オープンイノベーション		12	
総 計		151	

※3/27時点。セッション数は見込であり、今後、数値が変動する可能性がある

議論をリードする多彩な登壇者

(女性約 5 割、海外約 6 割) ※



Yuriko Koike

Tokyo Metropolitan
Government



Kazuto Ataka

Keio University



Summer Bae

Cleantech Group



**Bolor-Erdene
Battsengel**

AI Academy Asia



Eric Benhamou

Benhamou Global
Ventures



Eva Chen

Trend Micro
Incorporated



Sooyeon Choi

NAVER Corporation



Rob Chu

AWS



Atsushi Deguchi

The University of
Tokyo



Teruo Fujii

The University of
Tokyo



Ashley Grosh

Breakthrough
Energy



Harry Hyun

MooAm Co., Ltd.



Motoko Imada

Mediagene Inc.



Hiroshi Ishiguro

The University of
Osaka



Hiroaki Kitano

Sony Computer
Science Laboratories, Inc.



Hiroki Koga

Oishii Farm



Kentaro Kawabe

LY Corporation



Kathy Matsui

MPower Partners



Yutaka Matsuo

The University
of Tokyo



Jon Metzler

Berkeley Haas School
of Business



Takayuki Morita

NEC



Mami Mizutori

Tohoku University



Yukie Nagai

The University of
Tokyo



Noboru Nakatani

NEC/
United Cyber Force Inc.



Akiko Naka

Wantedly, Inc.



Tetsuya Ogata

AI Robot Association



Gita Pullapilly

TEAM A+G PRODUCTIONS, INC



Kana Shinoda

BLUE Inc.



Saskia Steinacker

Springer Nature
AG & Co. KGAA



Sputniko!

Cradle Inc.



Takahito Tokita

Fujitsu Limited



Miki Tsusaka

Microsoft Japan



Christine Tsai

500 Global



Cris Turner

Google



Tsuji Yosuke

Money Forward, Inc.



Yoshitaka Ushiku

NexaScience Inc



Howard Wright

NVIDIA Corporation



Ken-Ichiro Natsume

World Intellectual
Property Organization



Qasar Younis

Applied Intuition,
Inc.



Yuji Yoshimura

The University of
Tokyo



Masami Takahashi

Scrum Ventures



Yuka Tanimoto

Forbes JAPAN

and more...

※主催者セッション

注目のセッション ～未来の都市を構想する～

AIは社会インフラへ ～「責任あるAI設計」を実例から読み解く～

(4/27 Impact Stage 14:00-14:45)

AIは、検索や推薦、コマース、ローカル情報、建物内のロボット運用に至るまで、日常生活を支える社会インフラとなりつつある。インフラ化が進む中、企業には性能向上だけでなく、AIを社会でどう運用し、その影響をいかに設計するかという責任ある意思決定が求められる。本セッションでは、NAVERの実運用を手がかりに、技術と社会の交差点で生じる課題と設計判断の実態を共有し、AI時代における企業の役割を再定義する。



Sooyeon Choi
CEO
NAVER



Dr. Sangok Seok
CEO
NAVER LABS



Jihyun Shin
Vice President
NAVER Cloud

地域をイノベーション基盤に変える

～実証フィールドから共創エコシステムへ～ (4/28 Green Stage 10:00-10:45)

広域エリアを活用した地域共創型イノベーションモデルは、人口減少や産業構造転換といった共通課題への解として国内外で注目されている。企業、自治体、大学、スタートアップが連携し、食・健康・環境・モビリティなど分野横断の実証を通じ、地域発の産業と価値創出が進展している。本セッションでは、北海道Fレレッジ発のHokkaido F Village Xと米国TitledownTechの実践を紹介し、採択スタートアップEztiaの登壇を通じて、仕掛け人と実行者双方の視点から地域共創モデルの実効性と再現性を探る。



高橋 正巳
Scrum Ventures
General Partner 兼
最高執行責任者



Craig Dickman
Managing
Partner,
TitledownTech



Tiffany Yeh
CEO,
Eztia

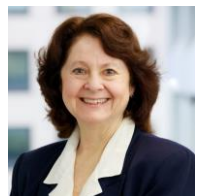


高雄 美紀
NHK 国際放送局
World News部
副部長

未来に受け継がれる至高のエンタメ“KABUKI”

(4/27 Innovation Stage 11:15-11:55)

約400年前に誕生した歌舞伎は、当時の革新的エンターテインメントだった。その後も時代や社会、技術の変化を柔軟に取り込み進化を続けてきた。テクノロジーが加速する現代において、なぜ未来へのヒントを与え続けているのか探る。



Bonnie Dixon
Atsumi & Sakai
Partner



Petr Holy



Kadine James
Founder & Artistic Director
THE IMMERSIVE KIND STUDIO

光と映像に彩られた歌舞伎SHOW

(4/27 同Stage 11:55-12:10)

勇壮かつ祝祭的な歌舞伎舞踊「石橋」を若手俳優が披露



中村鷹之資(©Tadao Matsuda)

欧州アグリフード・イノベーションの最前線

～サステナブルな未来を実装する、仏・蘭発エコシステムの全貌と最新トレンド～

(4/27 Green Stage 16:15-17:00)

欧州を代表する金融グループであるクレディ・アグリコルが展開する「Le Village」と、農学分野で世界最高峰とされるワーヘニンゲン大学を基盤とする「StartLife」。欧州のイノベーション・エコシステムを牽引する両組織のリーダーを招き、食と農分野における最新のスタートアップ動向を紐解く。金融機関と大学という異なる立場からの支援手法や、欧州発グローバル・スタートアップが描くサステナブルな未来像について議論する。



Juliette Nigrelli
Innovation Director,
Credit Agricole



Nicola Harrison
Managing Director,
StartLife



Rick Tervoort
Senior Research
Analyst
Norinchukin Bank
Europe N.V.

注目のセッション ～テクノロジーの未来を語る～

Future of AI and Transformation of the Civilization

(4/27 Impact Stage 15:00-15:30)

生成AIの台頭は、知の生産と社会を再定義する文明の転換点であり、核心は、科学を異次元へ導く「科学的発見のワープドライブ」の実現にある。異次元の能力を持つ「AI科学者」が未知の領域を自律的に拓き、科学研究のあり方を一変させる。その象徴的なグランドチャレンジが「Nobel Turing Challenge」である。そして、日常においては、心に共鳴するAIエージェントが人との親密性を塗り替えていくであろう。文明の進化においてAIの役割が飛躍的に高まるとき、人類の価値は独自の「創造性」と「物語」に回帰する。恐竜、人類、そして新たな知性のステージへ。私たちは今、文明が次なる段階へ移行する歴史的瞬間に立ち会っている。



北野 宏明

株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所 代表取締役社長
学校法人沖縄科学技術大学院大学 (OIST) 教授

AI映画の最前線

～今、エンタメ界で何が起こっているのか？その未来予想図は？～

(日時・ステージ未定)

最先端のAI映画作品の上映を交え、世界的に影響を持つAI映画監督やクリエイターなどのトップランナーが登壇する。実際の創作手法やワークフローを明らかにするハンズオン・セッションを通じて、劇的に進化するAIが創作プロセスやビジネスモデルをいかに変容させるのかについて議論する。本セッションは、AIと人間が共に創り出す「新たな映像文化の黎明期」に焦点を当て、その未来予想図を提示する。



Harry Hyun
CEO,
MooAm



Gita Pullapilly
Award-Winning
Filmmaker,
TEAM A+G
PRODUCTIONS, INC



廣津留 すみれ
ヴァイオリニスト

and more...

信頼できるAIは誰がつくるのか

～激変の時代に、テクノロジー企業が担う責任～

(4/27 Innovation Stage 14:15-14:45)

生成AIは業務効率化の手段にとどまらず、社会インフラや国家の競争力を左右する存在となっている。各国でAI規制やガバナンスの議論が進む中、企業には開発速度だけでなく、信頼できるAIを提供する姿勢が求められている。本セッションでは、官民DXや経済安全保障にも関わるNECの取り組みを手がかりに、安全・信頼の観点からAI時代における企業とテクノロジーの在り方、そして企業が世界に示し得る価値を多角的に議論する。



森田 隆之

NEC
取締役 代表執
行役社長兼CEO

and more...

サイバーとフィジカルの融合によって進化する社会

(4/27 Innovation Stage 13:30-14:00)

Coming soon...



時田 隆仁

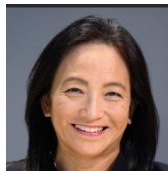
富士通(株)
代表取締役社長,CEO

注目のセッション ～スタートアップを育む～

AIエージェントが切り開く未来

(4/27 Impact Stage 12:00-12:45)

AIエージェントは、仕事や社会の在り方を大きく変えつつある。本セッションでは、最新トレンドや産業別ユースケース、マクロな視点から、現場で進行する変化をわかりやすく紐解く。Telexistence株式会社および株式会社カケハシの事例を通じ、AIやAIエージェントを実装・活用するために求められる組織やデータの在り方、さらには社会変革へのインパクトについて議論する。未来を先取りする示唆に富むセッションである。



津坂 美樹
日本マイクロソフト(株)
代表取締役社長



キャシー松井
General Partner,
MpowerPartners
Fund L.P.



富岡 仁
Telexistence(株)
共同創業者 兼
代表取締役CEO



中川 貴史
(株)カケハシ
代表取締役
CEO

今後のスタートアップの成長を加速する起爆剤は何か

～AI活用、オープンイノベーション、海外VCの次なる一手を議論する～

(4/27 Green Stage 13:15-14:00)

生成AI活用、大企業連携、海外VCによる国内投資等、スタートアップの成長に大きなインパクトを与える観点から、日本のスタートアップがグローバル市場で持続的に成長し、成長を加速していくための戦略を議論する。各国のエコシステムの特徴を比較しつつ、東京を起点として、国内スタートアップがグローバルに接続する機会をどのように創出していくのか。国内外の投資家や事業会社の視点を交えながら、実践的かつ中長期的な示唆を提供することを目的とする。



Christine
Tsai
CEO & Founding
Partner,
500 Global



木村 将之
SOMPOホールディングス(株)
グループC o -
C D O 執行役員
常務代表取締役



藤井 達人
(株)みずほフィナンシャルグループ
執行役員 デジタル戦略部 部長 兼 デジタル・AI推進室長



Aki
Jieng
Senior Principal,
Alumni Ventures

AIが奪うもの・奪えないもの

—そして、余白から始まる人間の再創造 (4/27 Tokyo Stage 13:00-13:45)

AIは本当に人間から何かを奪うのか。時間は本当に余るのか。本セッションでは「AIが奪うもの・奪えないもの」という問いを起点に、その前提を問い直す。AIは人を置き換える存在ではなく、判断や責任を補完する存在であること、そして効率化によって時間が単純に生まれるわけではないことを議論する。仕事、学習、創作などの領域を横断し、AIと共存する社会における人間の価値と選択のあり方を考える。



川邊 健太郎
LINEヤフー(株)
代表取締役会長



安宅 和人
慶應義塾大学
環境情報学部教授 /
LINEヤフー(株)
シニアストラテジスト



今田 素子
(株)メディアジーン
代表取締役CEO

海外でもグロースするスタートアップは、何が違うのか

～世界で注目されるスケールアップ思考を語る～

(4/28 Impact Stage 13:00-13:45)

世界の投資家目線・創業者目線双方から、世界を舞台に飛躍するスタートアップに求められるスケールアップの考え方・マインドセットを示す。



Michael Jackson
Partner,
Wilbe



仲 暁子
ウォンテッドリー(株)
代表取締役CEO



西口 尚宏
Japan Director,
UC Berkeley
Executive
Education

SusHi Tech Tokyo 2026 G-NETS首長級会議

(東京都発の国際都市ネットワーク)



開催概要

世界五大陸の49都市のリーダーが一堂に会し、「気候・災害レジリエンスで切り拓く都市の新しい未来」をテーマに議論し、多様な都市の取組について知見やノウハウを共有する。議論の成果は共同声明（コミュニケ）として取りまとめるとともに、新たな取組として、各都市がレジリエンス強化に向けた具体的な行動や目標を宣言し、世界に発信する。

日時：4月27日（月）から29日（水・祝）まで

場所：グランドニッコー東京台場（港区台場2-6-1）ほか（一部ライブ配信予定）

言語：英語（日英同時通訳あり）

会議テーマ

全体テーマ：「気候・災害レジリエンスで切り拓く都市の新しい未来」

セッションテーマ：「都市の気候・災害レジリエンス」（自然災害への対応、脱炭素推進、緑化推進）

「住民のウェルビーイング」（文化・スポーツ・エンタメ振興、誰もが活躍する社会、AI・デジタルの活用）

モデレーター



大原 美保 氏

東京大学大学院情報学環
総合防災情報研究センター教授



内田 東吾 氏

(一社)イクレイ日本
事務局長



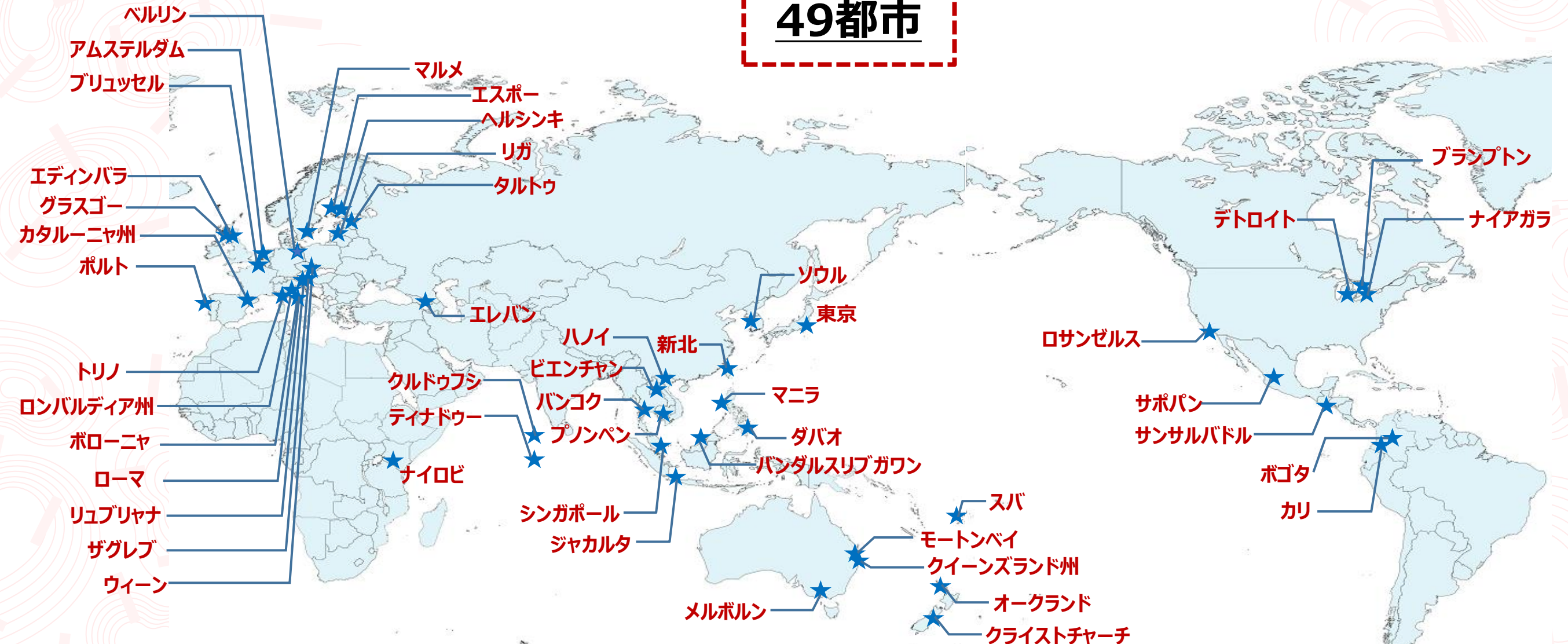
上田 奈生子 氏

OECD東京センター所長

参加予定都市（2026.3.27時点）



49都市



プログラム(予定)

日程	時間	内容	会場
4月27日(月)	10:30~11:00	オープニング	(東京ビッグサイト)
	11:00~11:45	G-NETS・イノベーションセッション	(東京ビッグサイト)
	13:40~14:40	セッション1：自然災害への対応①(大原美保氏) ※都知事登壇予定	パレロワイヤルAB
	14:55~15:55	セッション2：自然災害への対応②(大原美保氏)	パレロワイヤルAB
		セッション3：文化・スポーツ・エンタメ振興(上田奈生子氏)	パレロワイヤルCD
	16:10~17:10	セッション4：自然災害への対応③(調整中)	パレロワイヤルAB
		セッション5：誰もが活躍する社会(上田奈生子氏)	パレロワイヤルCD
4月28日(火)	9:00~10:00	セッション6：脱炭素推進(内田東吾氏)	パレロワイヤルAB
		セッション7：自然災害への対応④(調整中)	パレロワイヤルCD
	10:15~11:15	セッション8：緑化推進(内田東吾氏)	パレロワイヤルAB
		セッション9：調整中	パレロワイヤルCD
	11:30~12:40	セッション10：AI・デジタルの活用(上田奈生子氏)	パレロワイヤルAB
	13:40~15:20	プレナリーセッション ※非公開	パレロワイヤルCD
	15:40~16:20	共同記者発表 ※都知事登壇予定	パレロワイヤルAB
4月29日(水・祝)	9:00~12:00	視察(江戸東京博物館・江東治水事務所・東京港建設事務所・千代田幹線)	各視察先

※グランドニッコー東京台場の地下1階にあるセッション会場は、パレロワイヤルABとパレロワイヤルCDの2箇所

あらゆるイノベーションの担い手が参画

- スタートアップ
- VC/投資家
- 大企業のオープンイノベーション
- 国・地域・都市
- 全国の自治体・大学・中小企業
- 学生メンバー “ITAMAE”
- メディア
- 特別協力・アンバサダー

過去最大のスタートアップ出展数

公募によりスタートアップが出展するほか、パビリオン出展する大企業、世界の国・地域・都市、全国の自治体・大学などが、協業・支援するスタートアップとともに出展

出展区分	海外	国内	合計
個別出展スタートアップ	200	110	310
コーポレートパートナー（大企業など）		65	65
シティパートナー（世界の国・地域・都市）	200		200
オールジャパンエコシステムエリア（全国の自治体） Japan University Startups エリア（全国の大学）		130	130
SusHi Tech Global ※詳細は次ページ		45	45
合 計	400	350	750

※3/27時点。スタートアップ出展数は見込であり、今後、数値が変動する可能性がある

SusHi Tech Globalがパビリオン出展！

- サステナブルな社会の実現に挑み、グローバル市場での急成長（スケールアップ）を目指すグロース期スタートアップ集団“**SusHi Tech Global Startups**” がSusHi Tech Tokyoの場に初登場！
- 50社を超えるスタートアップ（うち出展45社）が、プロダクト・技術の展示に加え、ピッチイベントを実施

ASUENE

ALDAGRAM

EFPOLYMER

INTEP

WOTA

AETERLINK

Eco-Pork

EMULSION
FLOW
TECHNOLOGIES

LPIXEL

Elephantech

OptoCC

Orange

CARBON FLY

CureApp

KYOTO
FUSIONEERING

CRAIF

SUSTECH

Sun Metalon

SPACE COOL

SPACEDATA

XELA ROBOTICS

cellid

Zenmov

Solafune

Tsubame BHB

TBM

Dioseve

digzyme

TECHMAGIC

TELEXISTENCE

TELEXISTENCE

Xcoo [ténku:]

Tenchijin
SPACE TECHNOLOGIES

TOWING

TOPOLOGIC

TOPOLOGIC

Bioworks

PowerWave

PowerWave

bitBiome

Human Life CORD
JAPAN

Fermelanta

Fermelanta

FERMENSTATION
Co., Ltd.
Fermenting a Renewable Society

Fairy Devices

FAEGER

Hutzper

BRAID

Helical Fusion

Yuimedi

Rhinoflux

LEGALON

LISTie

LETARA

Logomix

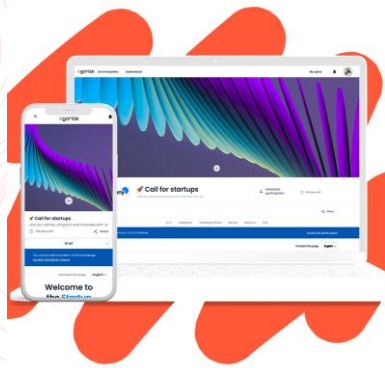
会場内で多様なスタートアップによるサービス・食を提供

Webサービス



ファシリティジャポン

ユーザーに合わせて
HPの文字サイズや配色
等をボタン一つで最適化



Agorize Japan

SusHi Tech
Challengeの応募・審査
のプラットフォーム



Stroly

パートナーイベントの会場を
東京スタートアップエコシステム
マップに表示

総合案内



AVITA

総合案内に配置する
アバターが会場
のご案内を実施

AI通訳



ポケットーク

会場内での会話に利用できるAI通訳アプリおよび
端末を提供し、セッション登壇者の発言をリアルタイムで
翻訳し文字でモニター表示



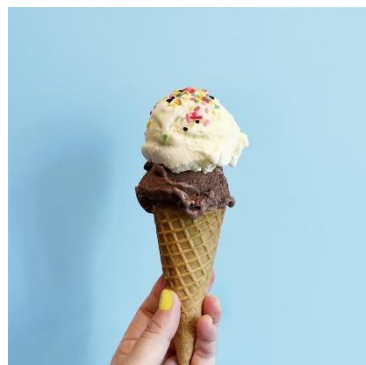
Kotoba Technologies

フード&ドリンク



デイブレイク

特殊冷凍技術により握りたてと変わらない
味の寿司を試食提供



KULBAY

低カロリーで高タンパクな
プロテインアイス



ovgo Baker

ボリューム感と味わいにこだわった
アメリカンプラントベースクッキー



アクアム

空気からおいしい飲料水を生成
(東京2025世界陸上でも活用)



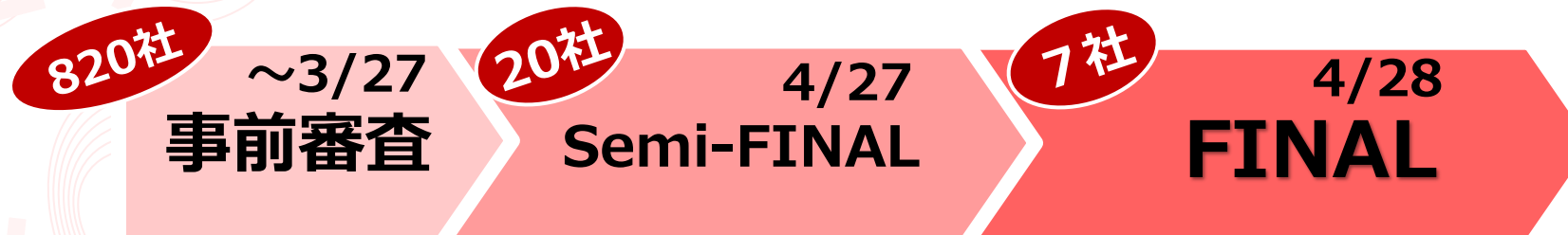
ラク育

子供連れでも気軽に来場できる
ように会場内に託児所を設置

SusHi Tech Challenge 2026

持続可能な都市をハイテクノロジーで実現することをテーマとして、
国内外のスタートアップがその技術力やアイデアを披露するグローバル・ピッチコンテスト

応募数	世界 60 の国・地域から、820 社（国内 383 社/海外 437 社）
グランプリ	1 社
優勝賞金	10,000,000円
コーポレートパートナー賞	10社程度
賞品	各社からの特別賞



セミファイナル 審査員



Mari
Kogiso

SDG Impact
Japan



Jingqian
Ma

Plug and Play
Japan



Angela
Lee

37 Angels



Yukiko
Kato

SBI
Investment



Coming
soon



Eric
Benhamou

Benhamou
Global Ventures



Ashley
Grosh

Breakthrough
Energy



Murat
Aktihanoglu

Remarkable
VenturesClimate



Yumiko
Murakami

Mpower
Partners



Koichiro
Nakamura

Sozo
Ventures

ファイナル 審査員

セミファイナリスト20社（海外12社・国内8社）決定！

■海外スタートアップ

企業名	所在国	テーマ	事業概要
Qarbotech	マレーシア	アグリ、バイオ	ナノカーボン技術を活用した光合成促進剤を開発し、農作物の収量を増加
Helix Carbon	アメリカ	クリーンテック、ケミカル	産業排ガス（CO2等）を合成ガスや化学原料に変換する電解システムの開発
Eztia	アメリカ	マテリアル、クリーンテック	電池不要で8時間継続使用できるウェア（冷却素材）の開発
Kubo Care	インド	ヘルスケア、IoT	AIと非接触センサーで高齢者の健康状態や転倒リスクをモニタリングしインサイトを提供
enaDyne	ドイツ	クリーンテック、ケミカル	プラズマ技術でCO2を高付加価値化学品に変換し、化学産業の脱炭素を支援
DeepMentor Inc.	台湾	AI、BtoB	高速応答・低消費電力・完全オフラインで安全なエッジAIプラットフォームの提供
Midwest Composites	マレーシア	マテリアル、バイオ	農業廃棄物を高性能なバイオ複合材に加工し、プラスチックやガラス繊維の代替に活用
Ezygreenpak Limited	香港	マテリアル、プラットフォーム	水溶性不織布包装材の開発及び包装に関するESGモニタリングプラットフォームの提供
Seyond Inc.	アメリカ	都市インフラ、モビリティ	高精度LiDARと3Dセンシング技術で自動運転やスマートインフラ向けソリューションを提供
Munice	韓国	ヘルスケア、プラットフォーム	神経科学とAIを活用したパーソナライズされた睡眠改善支援音響ソリューションの提供
7Analytics	ノルウェー	クリーンテック、SaaS	AIと地理空間データで高精度な洪水・自然災害リスクを予測するプラットフォームの提供
BUYO Solutions Company Limited	ベトナム	クリーンテック、バイオ	農業・食品廃棄物をアップサイクルし自然由来の生分解性バイオプラスチック素材を開発

■国内スタートアップ

企業名	テーマ	事業概要
EF Polymer株式会社	アグリ、バイオ	農作物残渣から生分解性の超吸水性ポリマーを開発し、水不足等対策に貢献
Chiral	バイオ、SaaS	科学研究の計算処理をクラウドで支援するプラットフォームの提供
Aster Co. Ltd.	都市インフラ、マテリアル	柔らかく高強度な独自の耐震塗料の開発による地震被害の軽減
株式会社LIFESCAPES	ヘルスケア、ロボティクス	脳卒中後の重度麻痺をブレイン・マシン・インターフェース技術を用いたリハビリで回復
ENELL株式会社	クリーンテック、都市インフラ	河川・雨・空気を薬剤ゼロで無菌水に変え長期保存する分散型オフグリッド水源インフラ
LiSTie株式会社	エネルギー、マテリアル	様々なリチウム源から99.99%の超高純度リチウムをワンパスで回収する独自技術
アスエネ株式会社	クリーンテック、SaaS	企業の脱炭素経営を排出量可視化と削減で包括的に支援するワンストップソリューション
株式会社New Space Intelligence	宇宙、都市インフラ	衛星データの精度差やノイズを補正し、信頼性の高い衛星情報インフラを提供

世界を舞台に活躍するVC・投資家が多数来場

会場では、グローバルな投資トレンドを捉えた多様なセッションを展開するほか、登壇者と直接交流ができるミートアップスペースも設置



EXBORDER PARTNERS



SOZO VENTURES



Off Topic

Speedinvest



omni

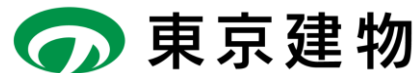
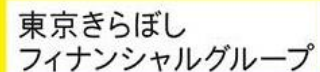


and more...

業界のリーディングカンパニーが展示・セッション等で参画

コーポレートパートナー：62社

Gold Partners



Silver Partners



Bronze Partners



Basic Partners



and more...

領域特化のイノベーション・クラスターが出展

様々な領域で複数の事業会社等が強みを生かしたクラスターを形成し、スタートアップとともにイノベーションを創出する **“TIB CATAPULT”** で活動する**12のクラスターが参画**し、パネル展示に加えオープンイノベーションステージにおいて各クラスターから取組を発信

領域	クラスター	参加企業	クラスター概要
シティテック (大都市関係テクノロジー)	 Global CityTech Bridge	CIC Institute、清水建設(株)、三菱地所(株)、積水化学工業(株)、サッポロ不動産(株) etc	大都市の課題を解決するスタートアップのプロダクトを国内外で社会実装していくイノベーション創出クラスター
アグリテック・フードテック	 Sustainable AgriTech & FoodTech	(一社)AgVenture Lab、JA全農、農林中央金庫、Umios(株)、アサヒ飲料(株)、(株)明治 etc	フードバリューチェーンの高度化と、それを通じたサステナブルガストロノミーの発展に取り組む
宇宙	 MUGENLABO UNIVERSE	KDDI(株)、松竹(株)、TOPPAN(株)、三井住友海上火災保険(株)、(株)フジタ、日本テレビ放送網(株) etc	多様なアセットにより宇宙事業の参入障壁を下げ、その先で地球課題の解決を目指すクラスター
鉄道・交通	 TRIP	TIS(株)、JR東日本スタートアップ(株)、東急(株)、小田急電鉄(株)、(株)西武ホールディングス、京王電鉄(株) etc	鉄道事業者が中心となり、社会的インパクトのあるイノベーションを創出するクラスター
クライメートテック・ディープテック	 Econovation City Cluster (ECC)	Plug and Play Japan(株)、ENEOS(株)、電源開発(株)、東急不動産ホールディングス(株) etc	都市（地域）の環境エネルギー課題を焦点に、社会課題解決と経済インパクトを両立する事業創出型クラスター
ライフサイエンス	 LINK-BIOBAY TOKYO	(一社)LINK-J、BioLabs Global, Inc.、三井不動産(株)、バイエル薬品(株)、アヅヴィ(同) etc	ライフサイエンス領域におけるスタートアップの、グローバルレベルでの持続的・継続的な成長を支援・実現していくクラスター
エンタテインメント	 Creative Entertainment	ソニーグループ(株)、(株)ソニー・ミュージックソリューションズ、(株)フロンテッジ、Sony Europe B.V. etc	クリエイティビティとテクノロジーで世界に新たな感動を生み出すイノベーション創出クラスター
ロジスティクス	 TOKYO LOGISTICS CO-CREATION CLUSTER	(株)eiicon、セイノーホールディングス(株)、佐川急便(株)、三菱倉庫(株)、etc	ロジスティクス全体の面的な変革により、人々の暮らしを支える次世代の物流デファクトスタンダードを創出するクラスター
XR（クロスリアリティ）	 XR Innovation Lab	大日本印刷(株)、(株)イマジカインフォス、(株)スモールプラネット、ソフトバンク(株)、(株)アドグローブ etc	XRの社会実装により、ビジネスや学びに「楽しさ」や「遊び」や「高度な体験」といった新しい体験価値を創出するクラスター
ものづくり	 FORGE7	ティーエスアイ(株)、(株)ツクリエ、(株)日南、デンカ(株)、(株)きらぼし銀行 etc	中小製造業・大企業の力でハードウェアスタートアップのグローバル展開を実現するクラスター
次世代モビリティ・ロボティクス	 MoRo .make Mobility & Robotics	(同)DMM.com、イワキテック(株)、(株)キョウデンプレシジョン、TDK(株)、ジヤトコ(株)、シャープ(株) etc	次世代モビリティ・ロボティクス分野の技術と実装力を持つ組織が集結し、くらしや産業の課題解決を実現するクラスター
フードテック・ウェルビーイング	 Fooda X Tokyo	(独)都市再生機構、(株)リバネス、日鉄興和不動産(株)、Sustainable Food Asia(株)、(株)UnlocX etc	まちぐるみでサステナブルフードやウェルビーイング領域の新産業を育み、東京からグローバル展開を推進するクラスター

世界の国・地域・都市のスタートアップエコシステムが参画

シティパートナー：22パビリオン（25の国・地域・都市）

パビリオン

スイス			ルクセンブルク			その他 ASEAN		
フランス			オーストラリア (クイーンズランド)			エジプト		
ラトビア			台湾			その他 アフリカ・アジア (JICA)		
チェコ			韓国 (ソウル)					
ドイツ		German Accelerator	インド		STARTUP INDIA			
イギリス			マレーシア					
イタリア			シンガポール					
スペイン		Spanish Embassy	タイ					
オランダ			ベトナム					

ブース出展

アイルランド		
ベルギー (ブリュッセル)		
コロンビア		Bogota City

全国各地から、自治体・大学等による選りすぐりの技術やサービスが集結

オールジャパンエコシステムエリア では、全国の47自治体が地域単位でまとまり、出展やセッションを実施するとともに、新たな挑戦を行う中小企業が特別ゾーン※1展開

Japan University Startupsエリア では、全国から選ばれた大学発スタートアップや研究者が出展※2。会場内では、AIをテーマとしたピッチコンテストも開催

中小企業ゾーン

中小企業17社出展

東京都、岐阜県、兵庫県
大阪府、愛媛県、岡山県、愛知県、沖縄県、山梨県

※1: 国との連携により、優れた技術を持ち、新たなビジネス展開に取り組む第二創業企業などの中小企業が全国各地から参加

※2: 大学発スタートアップの全国連携組織であるNINE JPとの協働により展開

自治体ハピリカ

北海道

北海道・札幌市

大学ブース

帯広畜産大学

自治体ハピリカ

東北

青森県・秋田県・宮城県・仙台市・福島県・山形県

大学ブース

東北大学

自治体ハピリカ

首都圏

東京都・千代田区・港区・渋谷区・大田区・墨田区・埼玉県・群馬県・宇都宮市・茨城県

大学ブース

東京科学大学、帝京大学、東京理科大学、武蔵野大学、東京電機大学、
東京農工大学、工学院大学、東京都立大学

自治体ハピリカ

北陸

石川県・富山県・福井県

大学ブース

石川県立大学、金沢工業大学

自治体ブース
長野県・新潟県

大学ブース

島根大学

大学ブース

宇都宮大学、山梨大学

自治体ブース

豊橋市

自治体ハピリカ

中京

愛知県・名古屋市・浜松市・岐阜県・静岡県・三重県

大学ブース

名古屋大学

自治体ハピリカ

関西

大阪府・大阪市・堺市・京都府・京都市・兵庫県・神戸市

大学ブース

京都大学

自治体ハピリカ

九州・沖縄

福岡市・熊本市・沖縄県

大学ブース

大分大学

自治体ブース

佐賀県

自治体ブース

徳島県

自治体ハピリカ

瀬戸内

愛媛県・広島県・広島市・岡山県・岡山市

主な出展企業の例

Solallis Bio株式会社



所在地：京都府相楽郡精華町

サービス：安全な再生医療の実現。感染性や毒性を排した次世代の細胞培養・凍結保存で再生医療に革新を与える。

特徴：細胞毒性の原因となる有機溶媒を完全排除した世界初の凍結保存液「ELSSA OSFree」と、動物由来成分を含まないアニマルフリー培地を開発。



オールジャパンエコシステムエリア 関西パビリオン内で出展

ニッケンカミソリ株式会社



所在地：岐阜県関市

サービス：ぶとう巻きつる処理機

特徴：・刃物の伝統技術を活かし、ぶとう巻きつる処理機という新市場を創出
・全国各地の中小企業・小規模事業者の後継予定者が新規事業のアイデアを競う「アトツギ甲子園」決勝大会進出者



オールジャパンエコシステムエリア 中小企業ゾーン内で出展

Acompany株式会社



所在地：愛知県名古屋市

サービス：Confidential AI Suite

秘密計算（Confidential Computing）
技術を基盤とした、「秘密を守る」AI製品ブランド。

特徴：秘密計算搭載データを暗号化したまま演算・処理できる技術（TEE）を活用。処理中も含め暗号化を維持し、「データを使うが、誰にも見せない」AI活用を実現。



オールジャパンエコシステムエリア STATION Ai / Central Japan Startup Ecosystem Consortiumパビリオン内で出展

kisui株式会社



東北大学発スタートアップ

サービス：AIロボット車両 for アグリ

特徴：自動運転に対応した悪路走行ロボット
荷台に乗せるアタッチメントに応じて
様々な用途に活用できるサービス



Japan University Startupsエリア内で出展
4/27or28 11:00-13:00 Green Stage のピッチコンテストでも登壇予定

“SusHi” をにぎる学生メンバー“ITAMAE”

Innovative Technology Academic MAestro

次世代を担う若者（学生）が主体となり、SusHi Tech を盛り上げる

ピッチ

- 英語で自分のビジネスアイデアを世界に発信したい**学生起業家向けピッチコンテスト「出世魚ピッチ」**を開催
- 専門家による伴走支援も行い、グローバル・アントレプレナーの醸成を促進



ボランティア

- 延べ**400名以上**のメンバーが受付、場内誘導など、会場運営を担う。
- 多くの**学生団体がボランティア参加**に協力



学生とスタートアップの交流フェス

- 海外や英語を使った仕事に興味のある学生と出展スタートアップとの**交流イベント“Global Career Festival”**を実施
- 英語が苦手な学生のサポートも学生自らが行き、挑戦者マインドを応援



インターンシップ

- 学生が**インターンシップ**として**海外スタートアップの出展や商談のサポート**を行う



国内外、多様な地域・領域から過去最大32のメディアがパートナーとして参画

グローバルメディア

〈北米・欧州〉

THE WALL STREET JOURNAL.

re:st of world

AI PressRoom

〈アジア〉

BusinessNewsASIA

e27

ENTERPRISE
IT NEWS

香港ポスト

AsiaBizToday

carbon WIRE

COLLECTIVE
FOR EQUALITY
Unlocking Potential

JSTORIES
Solutions-Focused News from Japan

THE JAPAN NEWS
BY THE YOMIURI SHIMBUN

the japan times

国内メディア

〈TV・ラジオ・新聞〉

読売新聞

NIKKEI
CNBC

朝日学生新聞社

メ〜テレ
Electric Sheep

J-WAVE 81.3FM

〈WEB〉

（ニュース・ビジネス総合）

DOW JONES
読売新聞 Pro

COURRIER

AMP

ASCII

BUSINESS
INSIDER
MASHING
UP

BUSINESS
JOURNAL

8bit
news

（IT・スタートアップ関連）

NIKKEI
THE PITCH

Biz / Zine

BRIDGE

CNET Japan

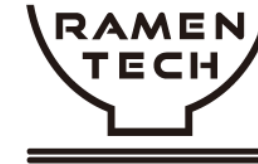
COINPOST

コンテンツ企画や相互誘客などで様々な団体とコラボレーション

セッションのコーディネートや、Focus on の企画、イベントへの相互出展・相互誘客など、
多様なプレイヤーと協力して、SusHi Tech を“みんなで創る”：特別協力



Ag Venture
Lab



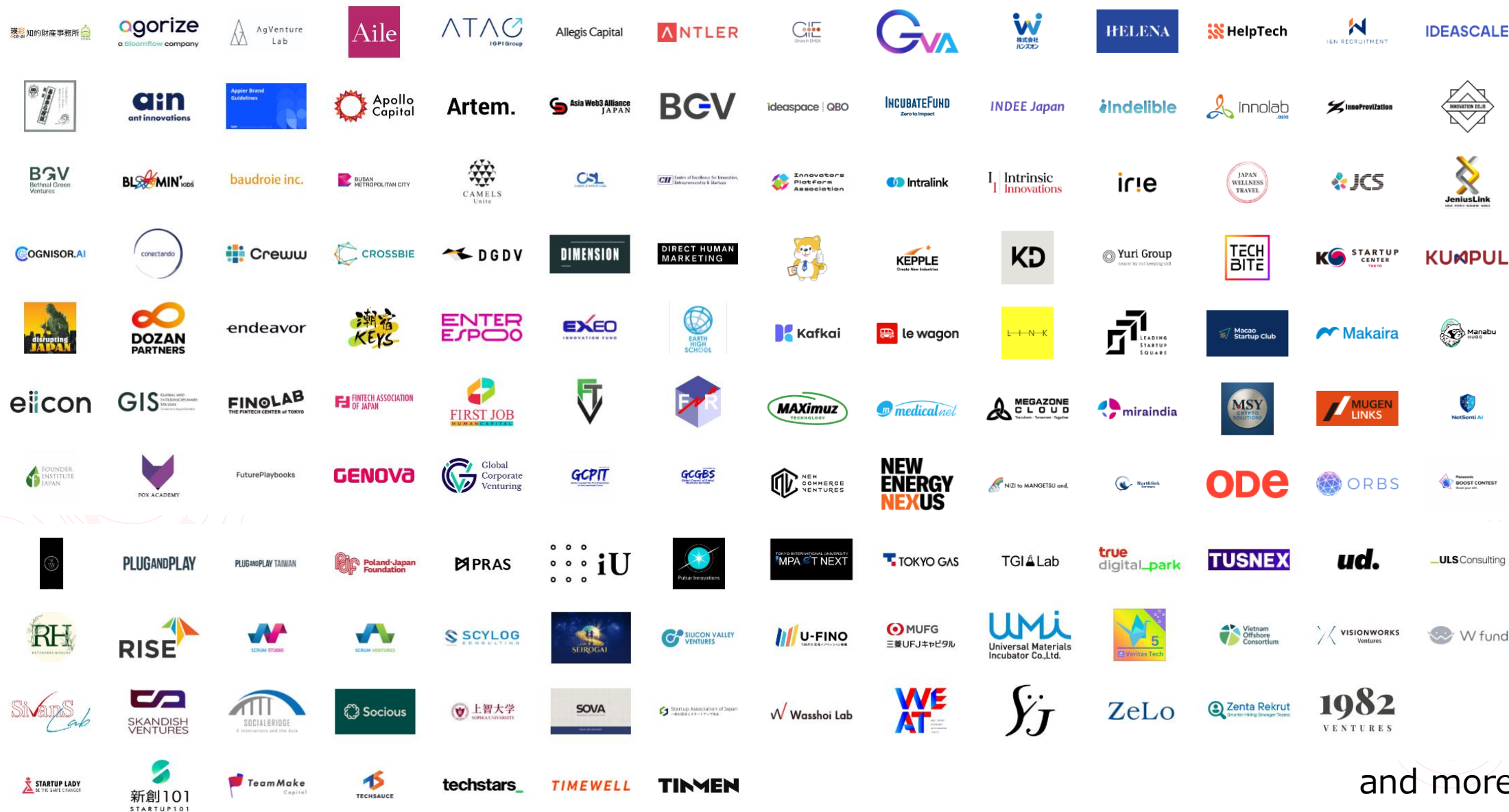
Tech Osaka
Summit



and more...

多様なアンバサダーと協力して、国内外に広報・参加促進・機運醸成

アンバサダー就任：318社



and more...

誰もが楽しむ場に

- パブリックデイ
- パートナーイベントなど、会場外の様々な体験機会

パブリックデイ：未来の都市をみんなで体感する日

都民の皆さんと持続可能な未来の都市を「みんなで創る」ことを体感する日
イノベーションやテクノロジーを楽しみながら知り、学び、未来につないでいくコンテンツが集結

Future, Enjoy, Actionをテーマに、
多彩なコンテンツが集結

ステージ
セッション

ワーク
ショップ

体験
コンテンツ

ITAMAEが活躍

- ・会場案内など、来場者のおもてなし
- ・注目のブースやプログラムなどの見どころ紹介ツアー

ステージセッション



○SusHi Tech Teen Challenge 2026

全国から選ばれた中高生8名による
社会課題解決に向けたアイデアにつ
いてのピッチコンテスト



○熱烈学生応援ステージ

様々な分野で活躍してきた学生王者
たちによる勝利に至るまでのストー
リー



○市岡元気先生によるダイナミック サイエンスライブ

YouTube登録者100万人超の市岡元気
先生による楽しく学べる科学実験

ワークショップ



○LEGOを使ったワークショップ

たくさんのブロックを使って、子供も大人も楽しめる創造力あふれるワークショップ



○未来のモビリティ＆ワークショップ

折りたたみ電動バイクのおもちゃを用いたワークショップでものづくりの楽しさを学ぶ



○ 高校生等によるワークショップ

都立産業技術高専や高校生たちによるペーパークラフト、電子工作、アイデア創出等のワークショップ企画



○ バーチャルメーカーナシティ

月に住むことを想像して、カードで「まち」をデザインし、VRゴーグルを使って自分の作ったまちを体験

体験コンテンツ



○デジタルを活用した未来のスポーツ

トランポリンでジャンプする自分の姿が、ゲーム画面に映し出されるARトランポリン体験



○ エンジン適性ゲーム

未来のテクノロジーを支えるエンジニアの思考力を体験できる5分間のタイムアタックゲーム



○ふれあいロボット大集合

ぬいぐるみのようなロボットやおしゃべりロボット等のコミュニケーションロボットとのふれあい体験

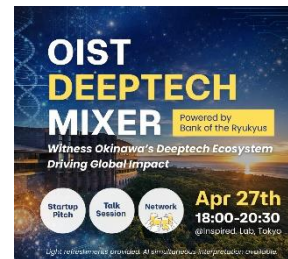
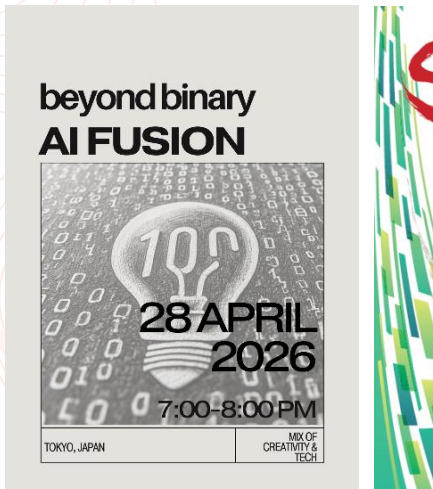


○水素エネルギーロケット

手回して水から作った水素を爆発させ、ロケットを自由に飛ばす実験

多様なパートナーイベントと SusHi Tech Tokyo が共に盛り上がる

エンタメ・音楽など幅広い東京の魅力を体感



Roof Park Fes & Walk 2026



and more...

参加者の交流を深め、東京の魅力・強みを体験するプログラム

ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2026 in SusHi Tech

SusHi Tech Tokyoでもクラシック音楽に親しむ

4/27 @東京ビッグサイト・アトリウムステージ

朝から晩まで、複数会場で同時多発的にコンサートを開催する、世界最大級のクラシックの祭典。

今年は、SusHi Tech Tokyoの会場内でも演奏を披露

※ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2026 は、5/3~5 @ 東京国際フォーラム ほかで開催（5/5にTIBでも演奏）



©LFI2025

Cruising

東京の水辺を楽しむクルージング

4/27~29 @ 有明客船ターミナル発着

ビックサイトから天王洲をはじめとするパートナー会場等を船で繋ぎ、東京の水辺の風景や夜景を楽しむクルージングを展開



Roof Park Fes & Walk 2026

かつての高速道路を歩き“未来の歩行者空間”を体感する

4/25~26 @ KK線（都心に位置する旧東京高速道路）

かつて高速道路だった約2kmのKK線を歩くウォーキングイベント。子供向けコンテンツやアーバンスポーツ体験に加え、マラソンやヨガ、シネマ上映なども実施



Tokyo Innovation NIGHTs

音楽と東京の夜を楽しみながら交流する



4/26~27 @ TIB

4/28 @ 寺田倉庫

新進気鋭のアーティストやパフォーマーによる熱気あるライブパフォーマンスでSusHi Tech Tokyoの夜を盛り上げ



ステージ・タイムテーブル

4/27 (DAY1 - ビジネスデイ -) ①

	Innovation Stage	Impact Stage	Tokyo Stage	Green Stage	Sun pillar Stage	Wind Stage	Meteor Stage
10:30	オープニング						
11:00	未来に受け継がれる 至高のエンタメ "KABUKI"	Coming soon	Coming soon		なぜ今“オープンイノベーション” なのか？ ～これまでの路と拓かれる未来。 そして挑戦～	Coming soon	Coming soon
12:00	光と映像に彩られた歌舞伎 SHOW	AIエージェントが 切り開く未来	Coming soon	Coming soon	Coming soon	Coming soon	
	Coming soon						
13:00	サイバーとフィジカルの融合に よって進化する社会	Coming soon	AIが奪うもの・奪えないもの ～そして、余白から始まる 人間の再創造	今後のスタートアップの成長を 加速させる起爆剤は何か ～AI活用、オープンイノベ ーション、海外VCの次なる一手を 議論する～	Coming soon	Coming soon	
14:00	信頼できるAIは誰がつくるのか ～激変の時代に、テクノロジー 企業が担う責任～	AIは社会インフラへ ～『責任あるAI設計』を実例か ら読み解く～	SusHi Tech Challenge セミファイナル	Coming soon	Coming soon	グローバルヘルスケアを支える 日本発最新テクノロジースター トアップ	
15:00	自動運転の主戦場は "ソフトウェア"へ ～乗用車を動かす頭脳の競争～	Future of AI and Transformation of the Civilization		Coming soon	Coming soon	Coming soon	
16:00	Coming soon	Coming soon		欧州アグリフード・イノベ ーションの最前線 ～サステナブルな未来を実装す る、仏・蘭発エコシステムの全 貌と最新トレンド～	海外都市と スタートアップの連携 ～都市課題の解決にスタート アップが挑む！～	Coming soon	
17:00	Coming soon	東京が"アニメーション業界のハリ ウッド"になるために必要なこと		Coming soon		Coming soon	

4/27 (DAY1 - ビジネスデイ -) ②

	Japan Stage	Investor Stage	ITAMAE Stage	Sushi Tech Global Stage	Open Innovation Stage	Atrium Stage
10:30						
11:00	北陸から世界へ〜グローバルを目指す企業とヘルスケア〜	Coming soon	Coming soon	Coming soon	Coming soon	Coming soon
12:00	外国人起業家が語る、日本の“本当のところ” (仮)					
	DATERISE! 2026 Special Session from Sendai, Tohoku					
13:00	課題から挑戦へ 〜熊本初の官民連携スタートアップファンドが描く未来〜					
14:00	Central Japanセッション		Coming soon	Coming soon	Coming soon	Coming soon
	長野・新潟セッション					
15:00	福岡市セッション	欧州VCの成長事例に学ぶ ー日本VCが次の成長ステージへ進むための視点ー	Coming soon	Coming soon	Coming soon	Coming soon
16:00	墨田区セッション	CVC×VC連携が生み出す企業イノベーションー Fireside Chat with Pegasus x XXXXー				
	JETROセッション	ーオープンイノベーションの推進ー Fireside Chat with Antler x Asahi				
17:00						

4/28 (DAY2 - ビジネスデイ -) ①

	Innovation Stage	Impact Stage	Tokyo Stage	Green Stage	Sun pillar Stage	Wind Stage	Meteor Stage
10:00		Coming soon	Coming soon	Coming soon	Coming soon	Coming soon	Coming soon
11:00	AIは次のフェーズへ ～インフラから社会実装へ、 大規模活用と実装の鍵を探る～	Coming soon	分断を前提に、 民主主義を再設計する ～メディアとシビックテックが 挑む“なめらかな社会”～	Coming soon		ポテンシャルの大陸から 実ビジネスへ ～日本企業×アフリカスタート アップ共創の新たな機会～	
12:00	社会のためのGoogle AI	「世界のClimate Techトレンド はどこに向かうのか」 ～コロナ禍以降の変遷、世界的 潮流と今後の有望分野を世界の 投資家が語る～	Coming soon			Coming soon	
13:00	Coming soon	Coming soon	Coming soon	Coming soon		Coming soon	
14:00	SusHi Tech Challenge ファイナル	見えない脅威を可視化せよ ～グローバル視点で考えるサイ バー防衛と官民連携のリアル～	AI映画の最前線 ～今、エンタメ界で何が起きて いるのか？その未来予想図は？ ～	Coming soon		Coming soon	
15:00		人を理解するAIとロボットが 未来のホスピタリティを 変えていく	Coming soon	Coming soon		Coming soon	
16:00		AI時代の「知」はどう守られ、 創られ、活用されるのか ～大学発スタートアップが 目指す姿～	Coming soon	Coming soon		Coming soon	
17:00	Coming soon	Coming soon	Coming soon	Coming soon		Coming soon	
	SusHi Tech Challenge 表彰式					Coming soon	

4/28 (DAY2 - ビジネスデイ -) ②

	Japan Stage	Investor Stage	ITAMAE Stage	Sushi Tech Global Stage	Open Innovation Stage	Atrium Stage
10:00						
11:00	中小機構スタートアップ クロストーク 沖縄県セッション	Coming soon			大手企業等による リバースピッチ・交流・商談 タイム	
12:00	戦略的アライアンスにより加速 する徳島発ディープテックの 世界展開	AI時代にグローバル資本が選ぶ 都市の条件は何か ～都市が備えるべき強みを 掘り下げる～				Coming soon
13:00	GSE 2026 で加速する、 関西スタートアップの グローバル展開					
14:00	Connecting the Dots in Setouchi — 新しい波を起こす瀬戸内スター 트업実証フィールド スタートアップと大企業の共創事 例(港区アクセラプログラムより)	Blitzscalingに学ぶ グローバル市場で勝つ スタートアップ成長戦略 分岐点にあるAI評価： 投資家はリスクとリターンを どうみるべきか	Coming soon	Coming soon		
15:00	熟練農業者の“勘”は 再現できるのか？ — 豊橋で進む生産者・大学・自治 体のアグリテック実証 —	グローバル視点で読み解く 日本資本市場の進化			Coming soon	シビック・クリエイティビティ ～クリエイティブ×テクノロジー で都市を変容させる～
16:00	東京消防庁セッション					Coming soon
17:00	NEDO×スタートアップ： 日本発の挑戦が切り拓く世界	Coming soon				

SusHi Tech Tokyo 2026 ホームページ

